

対象番組：NEWS23(TBS)

対象期間：11/23～11/27

・11/23(月)

コロナと GoTo、桜を見る会、周庭さんら収監、イスラエルのネタニヤフ首相がサウジアラビアを極秘訪問の可能性などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、コロナと GoTo、桜を見る会については他の放送日との合わせての評価が必要と考えられるものでした。また桜を見る会については検証者の所感を記しました。

・11/24(火)

コロナと GoTo、桜を見る会、日中外相会談、中国の宇宙開発、バイデン政権の人事などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、コロナと GoTo、桜を見る会については他の放送日との合わせての評価が必要と考えられるものでした。また、桜を見る会については検証者の所感を記しました。

・11/25(水)

コロナと GoTo、桜を見る会、日中外交などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、コロナと GoTo については他の放送日との合わせての評価が必要と考えられるものでした。また、桜を見る会については従来の報道姿勢を踏まえると問題と考えられるものでした。なお、桜を見る会については検証者の所感を記しました。

・11/26(木)

新型コロナと政府の対策、新型コロナと風評被害に苦しむ医療現場、日本学術会議、桜を見る会、国民投票法などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、新型コロナと政府の対策、新型コロナと風評被害に苦しむ医療現場、桜を見る会については今後も注視が必要と考えられるものでした。なお、桜を見る会については検証者の所感を記しました。

・11/27(金)

コロナと政府の対策、東京都の重症者対策、萩生田文科大臣が「緊急事態宣言下でも一斉休校要請せず」との考えを示す、土曜日の郵便配達廃止に、日本学術会議などについて報じられました。これら例示したトピックについて放送法第四条の見地から検証を行いましたところ、コロナと政府の対策、東京都の重症者対策については今後も注視が必要と考えられるものでした。なお、コロナと政府の対策、東京都の重症者対策、土曜日の郵便配達廃止に、日本学術会議については検証者の所感を記しました。

※検証の詳細は次ページ以降の「詳細版」に掲載されている各放送日の報告書をご覧ください

放送法遵守を求める視聴者の会

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月23日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、田村真子、石井大裕		
検証テーマ：コロナと GoTo、桜を見る会、周庭さんら収監 イスラエルのネタニヤフ首相がサウジアラビアを極秘訪問の可能性、アメリカのワクチン開発		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナと GoTo ・桜を見る会 ・SDG's プロジェクト「地球を笑顔にするウィーク」 ・周庭さんら収監 ・イスラエルのネタニヤフ首相がサウジアラビアを極秘訪問の可能性 ・スポーツ報道 ・アメリカのワクチン開発 ・和歌山県の動物園で2年ぶりにジャイアントパンダの赤ちゃんが生まれる ・天気予報 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> ・コロナと GoTo：結論→他の放送日との合わせての評価が必要 小川キャスターの「さて、我慢と言われた三連休も今日が最終日の夜となりました。今日の新型コロナウイルスの新規感染者数ですが、東京は314人ということで、月曜日としては過去最多です、で大阪は昨日東京を超えて過去最多となりましたけれども、今日は281人。北海道は206人となりました。新型コロナは連休の過ごし方にも影を落としています。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。 <p style="color: red;">"ナレ「見頃を迎えた都心の銀杏並木、大人は色づいた落ち葉と記念写真。子供にとって落ち葉はふかふかの遊び道具です。毎年見られる風景ですが、今年は新型コロナが影を落としています、」</p> <p style="color: red;">街の声A「もう近いところで密にならないように。」</p> <p style="color: red;">街の声B「散歩がてらにちょっと、近所なので。」</p> <p style="color: red;">記者「やっぱり遠出とかはしにくいですか。」</p> <p style="color: red;">街の声B「電車に乗るのは怖いので自転車で。」</p> <p style="color: red;">ナレ「一昨日政府はGoToトラベル事業の見直しを表明、この三連休、全国の観光地では感染に気をつけながら旅行を楽しむ人達で賑わいました。京都の嵐山もこの人で。」</p> <p style="color: red;">埼玉からの観光客C「来てよかった。先週も長崎の方に言ってきたんですよ、増えていっちゃうのも問題あるから見直しも必要かもしれないですね。」</p> <p style="color: red;">大阪からの観光客D「着物が着たくて嵐山で借りてきたんですけど、結構人が多いからどうなんかなとかも。」</p> <p style="color: red;">ナレ「嵐山の昨日の人出は去年と同じ月と比べ、1.6倍以上増えました。」</p> <p style="color: red;">土産物屋「むちゃくちゃ助かっています、もう夏頃どうしようかと思っていましたけれども、ありがたいことで、ありがたいことですわもう。」"</p>		

"ナレ「神奈川の箱根も 1.4 倍の人出、」

埼玉からの観光客 E「行くかどうか迷ったんですけども、ちょっと前々から予約しちゃってたというもがあったので、」

記者「気分はどうかですか。」

埼玉からの観光客 E「ちょっと複雑なところはあります。」

ナレ「懸念されるのが新規感染者の急増です、昨日までの 5 日間は連日、全国で 2000 人を超えました。今日の東京の感染者は 315 人、月曜日としては過去最多です。また、北海道は 206 人、大阪は 281 人で依然として多い状況です。感染者が増える中、イベントの主催者は対策に細心の注意を払っています。」 "

"村瀬健介（報告）「感染拡大の中の三連休となりましたけれども、今日はこちらでスペインフェスティバルが開かれていまして、ご覧のように沢山の人が集まっています。」

ナレ「東京代々木公園で行われた毎年 10 万人近くが訪れるスペイン文化の交流イベント、今年は注視も検討されましたが、対策を強化することで実施を決めました。」

村瀬健介「感染対策として入口にはこのように除菌トンネルというものが置かれているんです、中に入りますとこのように除菌効果があるとされるミストが噴射されているんです、」

ナレ「通り抜けることで衣服や髪に付着したウィルスを除去できるとされるゲートを導入。」

岩瀬大二（委員長）「100%はないと思っていますので、できる限り、しかもゲートを通ることによって此処から先は自分たちがやっぱり気をつけてイベントに参加しにないといけないんだというそういうマインドの部分も訴えることができるんじゃないかなと思っています。」

ナレ「その他、例年は出入り自由だった会場を柵で区切り 1500 人以上集まらないように管理、更に接触確認アプリの登録も求めました。人との距離を覚悟することはもちろん、歌や踊りに合わせて声援を送ることも自粛を呼びかけました。」

来客者 F「一個一個、なんか消毒液もくれているのですごく気を使ってくれているのはよくわかりました。」

来客者 G「こういう所始めてきたので、気をつけながら楽しみたいと思います。」

岩瀬大二「静かに音楽に耳を傾けていただいたりとか、お友達どうして静かな声で、スペインの美酒や美食を味わっていただく、単純な我慢や制約ではなくて新しい楽しみを見つけるという楽しみになるんじゃないかなというふうに思います。」 "

"小川彩佳「人出が多い中で感染対策、皆さん一層気をつけているわけですが GoTo キャンペーンの見直し発言が相次いでいます、今週は山本恵里伽アナウンサーがお休みのため、水曜日までは田村真子アナウンサーです。」

田村真子「はい、北海道の鈴木知事、そして今日午後には大阪府の吉村知事も、テレビ番組で大阪市を一時除外するよう国に要請する考えを示しました。」 "

菅義偉（首相）「感染が相当に拡大している地域に向けて、新規予約については一時停止する措置を導入することを決定をいたしました。」

"ナレ「今日までに GoTo トラベルの利用者は述べ 4000 万人、一方で GoTo トラベル利用者の新型コロナの感染者数はおよそ 180 人だと説明した菅総理、国民の命と暮らしを守ることが責務、と訴え、感染が拡大している地域の GoTo トラベルや GoTo イートの新規予約を一時停止するなどの対応に理解を求めました。ただ、実施時期や対象地域はまだ決まっていません。」

西村康稔（経済再生相）「感染状況や病床の状況これが一番良くわかっておられますので、まずは知事にしっかりと判断をしていただきたい、と。」 "

"ナレ「一方、小池都知事は。」

小池百合子（東京都知事）「しっかりと国の方でご判断いただきたい。」

ナレ「あくまでも国の責任との認識で双方の判断の押しつけあいも取れます、小池都知事は今日も都としての対応については明言しませんでした。」

小池百合子「国の様々な点に関して、あの、詳細がまだよくわかっておりません、今、国などに確認をしているところです。」 "

"ナレ「全国知事会は都道府県単位ではなく、地域限定とする選択肢を認めるよう要請しました。」

飯泉嘉門（徳島県知事、全国知事会会長）「ステージ3、これをしっかりと視野に入れた上での対応、これが今まさに求められることとなります。」

ナレ「全国知事会では感染拡大が四段階中、上から2番めのステージ3相当になった地域は対象から除外するなど起動的な対応を要請、旅行のキャンセル料は国が負担するよう提言しました。大阪府の吉村知事は今日出演したテレビ番組の中で感染が拡大する大阪府を GoTo トラベルから一時除外するよう国に要請する考えを示しました。北海道も札幌市を一時除外するよう国に求める方針を固めました。しかし、限られた一地域の封じ込めだけでは地方の医療崩壊はあ食い止められないと訴える医師がいます。」 "

"今本千衣子（今本内科医院院長）「今、札幌を止めるだけの意味というのは非常に薄い、止めるのであれば今逼迫しているところは含めないと意味がないのではニア k なの。」

ナレ「今本医師がある旭川市では中等症や重症患者を受け入れる五つの病院がありますが、そのうち一つの病院でクラスターが発生、外来や新規の入院を停止しているため、感染者全体の受け入れが難しくなっています、札幌を避け、旭川を訪れる観光客も多く、今本医師は GoTo キャンペーンそのものをやめるべきだと指摘します。」

今本千衣子「今は旭川自身が他の道北圏とかからの受け入れが不可能な状態になっている、一個クラスターが起きたら全く状況が変わる。人口で考えると逼迫度合いは脆いのではないのかな、と GoTo キャンペーンで人をわざわざ動かすというのはいかなものかと。」 "

"ナレ「感染を抑え込み医療崩壊を防ぐために見直されることになった GoTo キャンペーンですが号京都も患者の受け入れが徐々に難しくなっています。都の関係者によりますとこの週末は受け入れる病床が不足し、入院調整が厳しい状況が続いていたと言います。」

都の関係者「重症病床にはまだ余裕があるというのは大きな事実誤認だ、そうした政府の発信によって都民の警戒感に緩みが生じることは致命的な結果を招きかねない。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されていた。

"小川彩佳「医療現場の逼迫した状況を訴える声が出ている中ですけれども政府は GoTo キャンペーン飲み直しをようやく表明しました、村瀬さん。」

村瀬健介「菅総理は政府の分科会の提言を受けまして、まず GoTo トラベルについては感染拡大地域を目的地とする旅行については新規予約を一時停止をすること、また GoTo イートについても食事券の新規発行の一時停止をすることを各都道府県知事に要請すると表明したんです。」

田村真子「この GoTo トラベルについての目的地というのが少し混乱を招いているんですね。」

村瀬健介「そうなんです、例えば今名前が上がっている札幌市を例に考えますと、もし札幌市が GoTo トラベルの除外対象となった場合、この札幌市を目的とする旅行については GoTo トラベルの対象外となります。ただ一方で感染拡大地域から出発する旅行については言及されていませんので、札幌市の人が旅行に出かけることは OK ということになってしまうんです、この点については一部の知事から疑問の声も上がっています。」

田村真子「うーん、この今回の見直しについて医療現場からはどういった声が出ているんでしょうか、」

村瀬健介「栃木県の医療現場で対応にあたっている倉持医師はですね、『部分的な除外では感染拡大を進めるだけ、経済対策を活かすような感染予防策をしっかりと考えるべきだ』と話しています。」

小川彩佳「感染拡大についてはこの 10 月中にもずっと指摘はされていたわけで、まあ経済を回していかなければということもあったと考えられますけれども、ここまで見直しが遅れというのはどうしてなのでしょう。」

星浩「そうですね、まあ政権で何が起きているかというと基本的に菅総理の指示待ちという現象が起きていると思うんですね、西村大臣も田村厚労大臣もですね、どちらかと言えば見直しが必要だという立場なんですけれども、これ、菅総理の肝いりの政策なものですからなかなか見直しに動けない、こういうことでズルズルと方針転換が遅れてきたということだと思うんですね。」

小川彩佳「うーん、しかしここで気になるのは全国の重症者数なんですけれども、こちら先程発表されたデータなんですけど 11 月になって急増してしまっていて、昨日 331 人となったんですね、これは第一並みの 321 人を超えて、過去最多となった、とこうした数字が出ているんですけども見直すなら 1 日も早くというこの状況なんですけど、政府はいつ、見直しを固めるんでしょうか。」

星浩「現実には明日、というわけにはいかない状況ですね、その今、国交省が徹夜で色々作業しているんですけども、東京、大阪、北海道との調整もありますしキャンセル料誰が払うんだということもまだ詰まっておられません、それからこんな思惑もあるんですね、水曜日に予算委員会がありまして、そこで野党からの集中攻撃が予想その前に方針を決めちゃうとまた混乱するというので、正式に決定するのは木曜以降ということにまた連れこんでしまうというのが現状ですね。」

小川彩佳「その思惑が本当にあるのであれば、こうして刻一刻と状況が変わる」

星浩「非常にまあそういう点では姑息な判断だと思いますね。」

小川彩佳「そうですね。」

このトピックについて当てられた時間は 798 秒だった。

今回の放送では番組に有識者を招くというようなことはなかったが、他の放送日での取り上げ方も合わせて見ていく必要があると考える。

・桜を見る会：結論→今後も注視が必要

小川キャスターの「さて続いてのニュースに参ります、参加費が安すぎるなどと追求されていた桜を見る会の前夜祭をめぐる問題です、安倍前総理はこれまで費用は参加者の自己負担だと繰り返し答弁してきました、しかし会場となったホテル側が領収書を作成していたと、そしてその中身は安倍前総理側が費用の一部を負担していたことを示すものであるということが新たにわかりました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「桜を見る会の前夜祭は 2013 年から去年まで都内のホテルで毎年開かれていました。主催は安倍前総理の

公設第一秘書が代表を務める政治団体『安倍晋三後援会』です。前夜祭には総理の支援者らおよそ 800 人が参加、会費は一人 5000 円でした。」

"福山哲郎（立憲民主党幹事長、参院予算委員会 3 月）「安倍事務所が補 t 寝していたらこれも違法行為です。どう考えても説明できない、こんなに安く料理が提供されるわけがない。」

安倍晋三（前首相、参院予算委員会 3 月）「事務所側がこれに補填をしていたという事実もまったくないということでございます。」 "

ナレ「多くの疑問が残る中、今日、安倍前総理側が費用の一部を負担していたことを示す、領収書の素材が明らかになりました。」

(CM)

"安倍晋三（前首相、衆院予算委、2 月）「参加者が個々でお金を払い、個々で完結をしている場合はですね、収支報告書には載せない。多くの国会議員の方もそういう会合はあるんだろう、とこのように思います。」

委員長「辻元清美くん。」

辻元清美（立憲民主党衆院議員）「800 人のね、ホテルを借り切った会合でそんな話聞いたことないですよ、総理。」

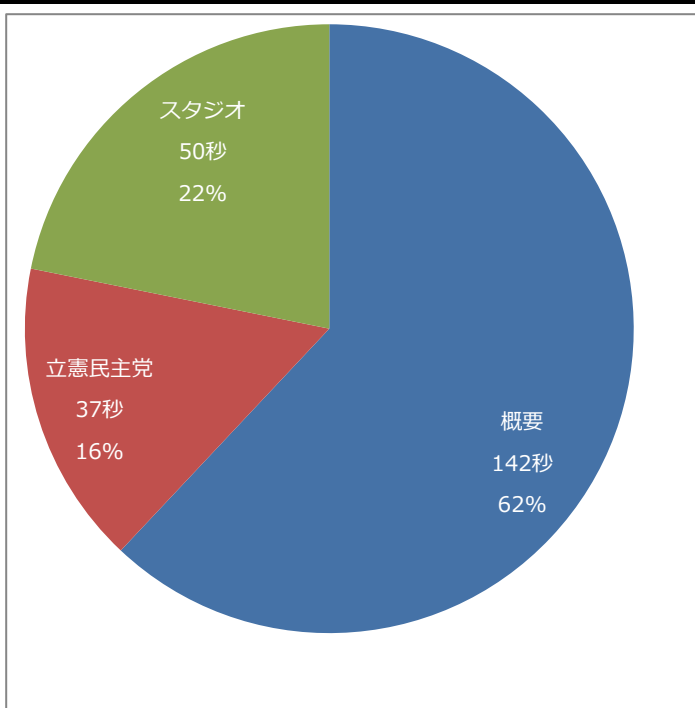
ナレ「安倍前総理側が取材した桜を見る会の前夜祭をめぐる問題、今年 5 月、全国の弁護士などが会費が安く、差額分を安倍前総理側が負担した可能性があるとして、公職選挙法違反などの疑いで刑事告発していました。その後の関係者への取材で東京地検特捜部がこれまでに安倍前総理の公設第一秘書など数十人から人技で事情を聞いていたことがわかりました。また、この前夜祭の費用について安倍前総理側が一部を負担していたことを示す領収書を会場となったホテル側が作成していたことも新たにわかりました。特捜部も把握していると思われる、今後立件するかどうか判断するものと見られます。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返し広げられていた。

"小川彩佳「安倍前総理のこれまでの答弁を覆す領収書の存在というのが明らかになったわけですけども、これ、今後どのように展開していくのでしょうか。」

星浩「そうですね、ポイントはですね、ホテルが作成したその領収書と明細書だと想いますね、パーティがいくら足りなかったのか、安倍事務所が補填したのか一目瞭然ですので、どうも東京地検はこれを押収しているようなんですね、安倍さんはそのこれまで事務所側の収入も支出もないと国会で答弁してきましたので、明らかにその矛盾が生じますよね、仮に補填していたとなると、法律に違反する可能性が出てきますので野党側はちゃんと安倍さん国会で説明してくれということになりますので、これおそらく来年の通常国会にかけてですね、かなり大きな火種になってくると思いますね。」 "

このトピックについて当てられた時間は 229 秒で、時間の配分及び比率は以下の通りであった。



スタジオで星キャスターが「ポイントはですね、ホテルが作成したその領収書と明細書だと想いますね、パーティがいくら足りなかったのか、安倍事務所が補填したのか一目瞭然ですので、どうも東京地検はこれを押収しているようなんですね、安倍さんはそのこれまで事務所側の収入も支出もないと国会で答弁してきましたので、明らかにその矛盾が生じますよね、仮に補填していたとなると、法律に違反する可能性が出てきますので野党側はちゃんと安倍さん国会で説明してくれということになりますので、これおそらく来年の通常国会にかけてですね、かなり大きな火種になってくると思いますね。」とコメントしていた。

星キャスターが自身の予測を開陳することは自由であるが、「これおそらく来年の通常国会にかけてですね、かなり大きな火種になってくると思いますね。」という言葉が野党に対して「この問題を国会で追及すればテレビで取り上げてやる（この問題ではない質疑をするようなら我が局のテレビ番組では取り上げてやらない）」というようなメッセージに取られてしまう、恐れがあるのではないだろうか。

また、実際にそういう含意であると思えないような報道がなされる可能性も現時点では否定しきれない。いずれにしても、こうした星キャスターの見立ては見立てとして、国会での与野党の質疑についてどのようなテーマのような政党が取り上げられるのか、ということについては今後も放送法見地からも注視が必要と考えられる。

・周庭さんら収監：結論→特に問題なし

田村キャスターの「香港の民主活動家周庭さんらが今日、収監されました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"周庭（香港民主活動家）「人生で初めて収監されるかも知れない。」

ナレ「今日、裁判の前に危機感を示していた香港の民主活動家周庭さん。周さんと黄之鋒さんらは去年 6 月の抗議デモで警察本部を包囲するようデモ隊を扇動した罪に問われています。香港の裁判所は今日、有罪との判断を

下し、周さんらは即日収監されました。来月 2 日の判決で契機が言い渡されます g、最高で 5 年となる可能性がある」と報じられています。"

このトピックについて当てられた時間は 53 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・イスラエルのネタニヤフ首相がサウジアラビアを極秘訪問の可能性：結論→特に問題なし

VTR とともにナレーションによって「イスラエルのネタニヤフ首相が 22 日、初めてサウジアラビアを極秘に訪問したと現地メディアが報じました。両国には国交がなく、確認されれば異例の訪問となります。ネタニヤフ首相はムハンマド皇太子とアメリカのポンペオ国務長官の三者で会談したということで両国の国交正常化についても意見がかわされた可能性があります。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 29 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・アメリカのワクチン開発：結論→特に問題なし

VTR とともにナレーションによって「アメリカトランプ政権でワクチン計画の顧問を務めるスラウイ氏は来月 11 日にもアメリカ国内で新型コロナウイルスのワクチン接種が可能になるとの見通しを示しました。製薬大手ファイザーなどがワクチン候補の緊急使用許可を既に申請していて来月 10 日に開かれる諮問委員会で使用が許可されれば接種が可能になる見込みだということです。ワクチンは医療従事者や高齢者などへの優先的な接種が想定されていますが、スラウイ氏は来年 5 月頃には感染が広がりにくくなる集団免疫の状態に達するとの見通しを示しています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 53 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

- ・桜を見る会

この問題に限ったことではないが、テレビ局の人間が「火種になりそう」だとか「物議を醸しそう」というコメントをするたびに感じるのは、そもそもテレビ局が電波の利用権を独占的に持っており、テレビ業界には新規参入もなく、既存のテレビ局が既得権益として存在している以上、問題に対して、取り上げるも取り上げないもテレビ局の胸三寸となっている状況を踏まえると、「火種になりそう」というのは「番組として火種にする」、「物議を醸しそう」というのも「番組として物議を醸す」という意味とほぼニアリーイコールなのではないか、ということである。

仮にテレビ局あるいは番組側にそうした意図がなかったとしても、テレビ局はそういうことを現実に行うことが可能なだけの権力をもっているわけだから、ここはやはり「李下に冠を正さず」という姿勢が求められるのではないだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月24日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、田村真子、石井大裕		
検証テーマ：コロナと GoTo、桜を見る会、日中外相会談、中国の宇宙開発、バイデン政権の人事		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナと GoTo ・ 桜を見る会 ・ 日中外相会談 ・ 中国の宇宙開発 ・ SDG's プロジェクト「地球を笑顔にするウィーク」 ・ バイデン政権の人事 ・ 日経平均株価が一時 700 円値上がり ・ スポーツ報道 ・ アメリカのロサンゼルスで「自宅待機命令」発令の見通し ・ 「第三波」警戒で韓国がイベント禁止へ ・ 天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナと GoTo：結論→他の放送日との合わせての評価が必要 <p>小川キャスターの「GoTo トラベルについて今日、動きがありました。政府は札幌市、大阪市を目的地とする旅行についてはその対象から一時除外を正式に決めたんです、一方判断が注目される東京都ですが、今日午後、小池都知事が菅総理と面会・会談しました。なにか進展はあったんでしょうか。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。</p> <p>"村瀬健介（報告）「こちらは都内の旅行会社ですけれども GoTo トラベルの見直しを受けて客からの問い合わせが相次いでいます、」</p> <p>ナレ「新型コロナウイルスの感染拡大を受けて、見直しを迫られている GoTo トラベル、この会社では電話やメール、合わせておよそ 500 件の問い合わせが来ていると言います。」</p> <p>旅行会社従業員「明日出発ということだと、今日中に国の政府が確定した情報を出すかどうかによって対応が変わってくるところではあるんですけども、」</p> <p>春木和也さん（旅行代理店「アドベンチャー」）「弊社も情報として入ってくるのがやはりメディアさんからの情報で、一番最新がそちらなので、お客様と同じ情報しか持っていないんですね、ある程度準備期間なりがあったほうがいいかなと思っています。"</p> <p>"ナレ「午後 7 時半ごろ、西村経済再生担当大臣は GoTo トラベルについて札幌市と大阪市を目的とする旅行を一時停止することを決めたと述べました。」</p> <p>西村康稔（経済再生相）「札幌市、大阪市を目的とする旅行について一時的に対象から停止をするということを今、菅総理のもとで決定をいたしました。」</p>		

ナレ「更に、赤羽国土交通大臣は。」

赤羽一嘉（国交相）「本日から向こう三週間 12月15日木曜日までの期間、以下の措置を講じることとします。」

ナレ「赤羽大臣は来月15日まで当該地域を目的とする旅行の新規予約を停止、来月15日出発までの既存の予約を除外、ただし来月1日までの出発分に対しては割引を適用する、キャンセル料は国の負担。参加事業者については旅行代金の35%相当を国が補填する、などと具体的な運用方針を明らかにしました。街の反応は。」

"都民A（30代）「ちょうど今週の金曜日大阪行こうと思って、今、予約している状態だったんですけども、このままするのかキャンセルしようかなって今迷っています。」

都民B（30代）「増えてきているところなのでその方がいいかなと私は思っています。いっかいGoToトラベル自体をやめたほうがいいんじゃないかと思っていたので。」

ナレ「除外期間は今日から3週間ですが混乱も予想されます、割引が得られなくなるのは除外された地域を目的地とする旅行のみ、除外された地域を出発地とする旅行はGoToトラベルの割引が適用されるのです。西村大臣は北海道と大阪はステージ3との認識はないとの認識を話します。」

"記者「ステージ3に相当するというふうに知事が判断された場合、例えば北海道全体が。その場合にも出発地としては除外しないのかどうか。」

西村康稔「出発地として一時停止をする、ということは考えていないということであります。」

"ナレ「あくまでもGoToトラベルで感染が広がっているわけではないとの認識なのです。今日、新規感染者が210人となった大阪府、重症者は103人となり、重症者用の病床の使用率が50%となりました。」

吉村洋文（大阪府知事）「感染拡大を抑止する、命を守るためにも、医療崩壊を防ぐためにも感染拡大を防ぐブレーキの方に、今は力を注ぐ、注がなければならない。」

ナレ「この他にも大阪市北区、中央区の接待を伴う飲食店やカラオケ店に対し、27日から15日間、午後9時までの時短営業を要請することを決めています。新規感染者が216人となった北海道では。」

鈴木直道（北海道知事）「ええ、大変苦しい判断ではありますが、札幌市内におけるGoToトラベル事業の一時停止はやむを得ないものと判断をし、」

ナレ「東京都の小池知事は午後官邸で菅総理や西村大臣などと立て続けに会談。」

小池百合子（東京都知事）「ええ、まあ色々今日は西村大臣、そして菅総理と意見交換、情報交換させて頂きました。明日、また都庁内で議論して、そしてより都民の命と、そしてまた命と健康を守る加藤観点から進めていきたい。」

ナレ「小池知事はGoToの東京除外については明日、都庁内で議論する考えを示しました。一方で東京都は重症者の数が一定の基準を超えた場合に時短要請するための本格的な調整に入ったことがわかりました。現在、詰めの作業が行われています。東京都の新規感染者は186人、8日ぶりに200人を下回りましたが、重症者の人数は昨日から10人増えて今日は51人となり、緊急事態宣言解除後、最多を更新しました。都や医療現場の関係者は現在の医療体制について。」

"都の関係者「正直、重症者の受け入れはもう壊滅的になりつつある」

別の都の関係者「都知事や西村大臣の楽観的なメッセージからでは現在医療現場で既に起こっている危機的状況を都民は想像できないだろう。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されていた。

"小川彩佳「もう危機の中にあるんだという声が上がっていますが GoTo トラベルについて大阪市と札幌市が一時除外ということになりました。村瀬さん。」

村瀬健介「はい、大阪市と札幌市を目的地とする旅行が除外となったわけですが、その期間は今日から三週間ということになりました。」

田村真子「では、この期間で既にもう予約をしてしまった人はどうなるのでしょうか。」

村瀬健介「はい、この既に予約した旅行についてはですね、12月1日出発分までは引き続き割引対象になるということです、またキャンセルするにしてもキャンセル料は利用者の負担にならないようにするということです。一方で、この大阪市と札幌市から出発する旅行については引き続き割引対象になります。この点について赤羽国交大臣は『仮に札幌市民の皆さんが健康な状況で他の地域に行くこと自体までは対象にしていない』と話しています。東京の対応についてはまだ決まっていません。」

小川彩佳「無症状の感染者の方もいる中で赤羽大臣の説明はちょっと引っかかるものがありますけれども、こうした情報も入ってきました。厚労省のアドバイザーボードの出席者も『もう一段、強い措置を決断しないといけない、日本全体で抑制しないといけない時期に来てしまった』ということで GoTo の停止だけでは不じゅうぶんだという認識を星さん、示したんですね。」

星浩「やっぱり感染を抑え込むには東京発の人、大阪発の人、札幌発の人をどう抑えるかがポイントなんですね。ですからね、今回とりあえずやれるところから手を付けたということなんですから、小出しの対策ではね、持たなくなるというのが現状だと思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は 538 秒だった。

・桜を見る会：結論→他の放送日との合わせての評価が必要

小川キャスターの「さて続いてのニュースに参ります、桜を見る会の前夜祭をめぐる問題です。こちら大勢の記者に囲まれているのは安倍前総理大臣です。安倍氏はこれまで費用はすべて参加者の自己負担だとい風に説明してきましたが、ここに来てですね、安倍氏の周辺の関係者がホテル側への支払いで超過分の費用を補填していたことを認める説明をしていたことが新たにわかりました。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「安倍前総理はこれまで結果的に事実と異なる答弁を重ねてきたことになります。」

記者「前夜祭りで 800 万円補填したのは事実でしょうか。」

記者「説明するお考えはありますか。」

ナレ「安倍前総理の後援会関係者が多数参加した桜を見る会、問題となっているのは前日に行われた前夜祭です。去年の会場はホテルニューオータニ、ホテルのホームページには最低価格は 11000 円からとなっています、しかし安倍事務所の案内状には会費 5000 円の記載、11000 円引く 5000 円は 6000 円、この差額がずっと問題視されてきたのです、仮に安倍氏側が補填していたとすれば公職選挙法違反、収支を載せていなければ政治資金規正法違反の恐れがあります。安倍氏はこれまで。」

安倍晋三（首相、去年 11 月当時）「すべての費用は参加者の自己負担で支払われております。」

"今井雅人（立国社会派、衆院議員、1 月衆院予算委員会）「5000 円でやるのはほぼ難しいです、ほぼ不可能に近いです。それはちゃんと確認をしてきました。」

安倍晋三（首相、1月衆院予算委員会当時）「今井議員がここでどんな確認をされたかは分かりませんが、お客さん、相手によって違いますから、信用のできる方、何回もできる方、一見の方とではですね、商売においては当然違うのはこれ、役所商売、仕事ではないわけでございますから。」 "

"ナレ「安倍前総理は費用は参加者の自己負担、事務所で補填はしていない、との説明を再三繰り返してきました。ちなみに菅総理は官房長官時代に。」

菅義偉（官房長官）「5000円でできないことはないんじゃないでしょうか、私どもは色々やっています。」

ナレ「これまでの関係者への取材で明らかになったことがあります、去年までの5年間にホテル側の参加者に支払われた費用は参加者の会費の総額を800万円以上も上回っていました、そしてこの差額分を安倍前総理が補填していた疑いが浮上、そして今日、東京地検特捜部の聴取を受けた、安倍前総理の周辺の関係者の一部が安倍氏側が超過分の費用の補填をしていたことを認める説明をしていることがわかりました。また関係者によりますと、ホテル側が安倍氏側に出した領収書の宛名が安倍氏の資金管理団体晋和会となっていることも新たにわかりました。安倍氏は今日午後」

安倍晋三（前首相）「事務所としては全面的に協力していくということであります。それ以上のことについてはですね、まだ、今の段階でお答えすることは出来ない。」

記者「国会での説明と食い違うということで、あの、まあ説明責任を果たされていないということだと思いうんですけれども、えっと、それについては」

安倍晋三「そのことについてはですね、説明責任を果たしていないということではなくてですね、そのことについてはですね、私どもも国会で答弁をさせていただいているんですが、今、改めて告発を受けて事務所として全面的にご協力をさせていただいている、ということであります。」 "

"ナレ「与党からも説明責任を問う声が上がります。」

山口那津男（公明党代表）「説明責任を尽くす、その基本的な立場は安倍総理、元総理の側にある、とこのように考えております。」 "

VTRを受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

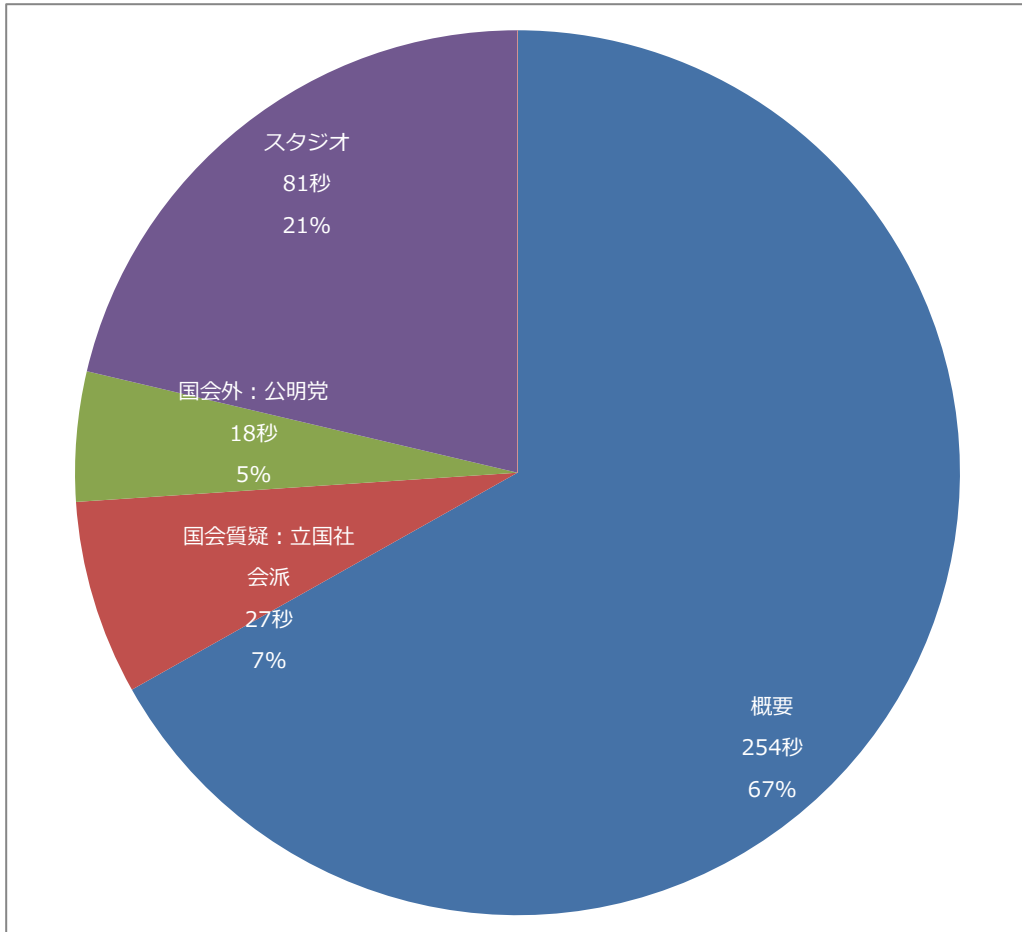
"小川彩佳「前夜祭の費用について安倍前総理はこれまで事務所からの補填はしていない、ということを明確に繰り返してきたわけですね。」

星浩「そうですね、今夜になって安倍総理の周辺、安倍元総理の周辺からね、補填はしていました、という発言が出ていましたけれども、またこれが秘書がやったと、自分は補填の話聞いていなかったということで逃げ切ろうということかな、というふうに見えてしまいますよね。ただその結果としてね、安倍総理、国会で虚偽の答弁をしてきた可能性が大きいわけですから、安倍総理国会で国民に対して虚偽の答弁をして申し訳なかったと、謝罪をするというのが最優先だと思いますね。」

小川彩佳「その答弁を巡ってはですね、今日の国会で衆議院の調査局から安倍政権当時の森友問題に関する政府の国会答弁で事実と異なるものが139回もあったと、こうした説明があったんですね。」

星浩「そうですね、私も長く国会審議を取材してきましたけれども、やはり最近その国会軽視という傾向が非常に強まっているんですね、安倍さんの今回の虚偽答弁と見られる発言もこの一環じゃないかと思うんですね、やっぱり安倍さんは総理大臣として虚偽答弁をした可能性があるということを非常に重く受け止める必要があると思いますね。」 "

このトピックについて当てられた時間は 380 秒で、時間の配分及び比率は以下の通りであった。



このトピックについては他の放送日との合わせての評価が必要と考える。

- ・日中外相会談：結論→特に問題なし

田村キャスターの「次です、こちら中国の王毅外相が今日来日し、茂木大臣と会談を行いました。菅政権が発足して以降、中国の要人が日本を訪問するのは初めてです。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"ナレ「夕方、和やかなムードで始まった茂木外務大臣と王毅外相の会談、新型コロナの感染拡大により 9 ヶ月ぶりの対面での会談に負う氏からのこんな言葉も。」

王毅（外相）「距離大丈夫ですか」

茂木敏充（外務大臣）「大丈夫です。」

王毅「安全距離。」

ナレ「会談では新型コロナへの対応で連携を強化する方針で一致、また日中間のビジネス関係者の往来を今月中に再開することで合意しました。一方、尖閣諸島周辺で中国公船による領海侵入が相次いでいることについては。」

茂木敏充「尖閣諸島周辺海域に関する日本の立場を説明し、中国側の前向きな行動を強く求めるとともに、今後とも意思疎通を行っていくことを確認しました。」

ナレ「しかし、王毅外相は。」

王毅「中国の立場は明確だ、私たちはもちろん主権を守り続ける。」

ナレ「と、中国の領有権を改めて主張し平行線に終わりました。」 "

このトピックについて当てられた時間は 102 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・中国の宇宙開発：結論→特に問題なし

田村キャスターの「その中国ですが、今急速に伸びている分野の一つが宇宙開発です、アメリカと激しい覇権争いを繰り広げる中国、その舞台は、宇宙にまで広がっています。」とのコメントを受けて、以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"清野祐司（報告）「探査機を乗せたロケットが今打ち上がりました。」

ナレ「今朝、中国南部海南島で打ち上げられたロケット、搭載されているのは無人の月面探査機『嫦娥 5 号』です。打ち上げは成功し、探査機は予定通りの軌道に乗りました。急速に宇宙開発を進める中国、その狙いは。」 "

(CM)

"ナレ「無人の月面探査機を乗せたロケットの打ち上げに成功した中国、今回は月の土壌を採取し探査機を地球に帰還させることを目指しています。」

裴照宇（『嫦娥 5 号プロジェクト』報道官）「土壌サンプルの採取後、国際社会に向けて『サンプルの管理マニュアル』を公表する予定。」

ナレ「中国は去年 1 月、無人探査機を月の裏側に軟着陸させることに世界で初めて成功、今年 6 月には中国版 GPS の北斗システムを完成させ、7 月には火星探査機も打ち上げました。」 "

"NASATV 「最後に現れたのは野口聡一さん、」

ナレ「また、アメリカが中心となっている国際宇宙ステーションが 2024 年に運用を終える見通しとなっている中で中国は 2022 年までに独自の宇宙ステーションの建設も計画しています。宇宙強国を目指して着々と開発を進めているのです。」

習近平（国家主席）「科学技術強国、品質強国、宇宙強国建設に力強い支援を提供する。」

ナレ「中国が国家の威信をかけて宇宙開発を進める理由について、専門家はこう指摘します。」 "

"小原凡司（笹川平和財団）「中国は衛星を用いたネットワークを軍事的に利用する重要性を認識しているのだといえます。敵のネットワークを弱体化させる、あるいは機能低下させる、破壊するというのを計画しています。」

ナレ「中国の宇宙関連予算は非公表ですが、アメリカに次ぐ世界二位の金額との調査結果もあります。」

小原凡司「米中の競争の激化を示唆するものだと思います。中国とアメリカは宇宙における優勢権あるいは制宇宙権の争いというものを展開するのだと思います。」

このトピックについて当てられた時間は 201 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

・バイデン政権の人事：結論→特に問題なし

田村キャスターによって「アメリカ大統領選で勝利を確実にした民主党のバイデン氏が時期政権の国務長官にブリンケン元国務副長官を指名すると発表しました。バイデン氏が 23 日、次期政権の外交の要となる国務長官に指名したのはアントニー・ブリンケン氏 58 歳です、オバマ政権で国務副長官などを歴任した部隣県氏は外交

政策では同盟国との関係を重視する立場をとっています。また、アメリカの主要メディアはバイデン氏が次期財務長官にアメリカの中央銀行に当たる FRB 連邦準備制度理事会の前の議長、イエレン氏を指名する予定だと一斉に報じました。イエレン氏が就任すれば女性として初の財務長官となります。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 63 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・桜を見る会

スタジオでは星キャスターが「私も長く国会審議を取材してきましたけれども、やはり最近その国会軽視という傾向が非常に強まっているんですね、安倍さんの今回の虚偽答弁と見られる発言もこの一環じゃないかと思うんですね」と述べていたが、本当に国会軽視というのは最近の傾向なのだろうか。

1990年代後半から2000年代後半が政治の原風景となっている比較的若い人々にとっては確かに国会というのは二大政党の党首による議論のぶつかり合い、政権交代の可能性という緊張感を帯びた党首討論の場であるなど、国会というのが非常に重要な場所だという認識を持っているかも知れない。しかし、そうした状況事態がそもそも90年代の政治改革の目指した一つの形である。その原動力は長らく続いた55年体制における自民党と社会党による利権談合政治、国対政治により国民の目に触れる国会の議論が形骸化してしまっていたことに対する問題意識からである。

むしろ、年配の視聴者そして星キャスターのようなベテランの政治記者にとっては、一時期の国会が重視された時期こそが珍しいものであり、理由はどうであれ国会が軽視される政治というのが慣れ親しんだ政治風景ではないだろうか。

与党が国会を軽視するというのは確かに望ましいことではないが、他方でそれは野党の側に政権を獲ろうとするリアリティを伴った迫力がないからではないだろうか。そう考えると、与党の本気を引きずり出せない野党も大概であろう。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月25日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、田村真子、石井大裕		
検証テーマ：コロナと GoTo、桜を見る会、日中外交		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナと GoTo ・桜を見る会 ・SDG's プロジェクト「地球を笑顔にするウィーク」 ・三島由紀夫「最後の手紙」 ・日中外交 ・スポーツ報道 ・アメリカユタ州の砂漠に「謎の銀の柱」 ・天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・コロナと GoTo：結論→他の放送日との合わせての評価が必要 コロナと GoTo について以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。 <p>"ナレ「今夜開かれた政府のコロナ対策分科会、専門家からの提言を受けた、西村経済再生担当大臣は。」 西村康稔（経済再生相）「感染がさらに広がると次のステージ、ステージ4になってくると緊急事態宣言が視野に入ってくるわけであり、この三週間で抑制していく、」</p> <p>ナレ「全国の新規感染者は増加傾向にあり今日は2000人に迫る勢いです。」 西村康稔「分科会としてはステージ3にどの自治体が当たるかを判断しないということになってます。これは都道府県知事が判断していく。」</p> <p>ナレ「提言ではステージ3相当の対策が必要な地域では飲食店の営業時間の短縮要請の検討や他の地域との往來を控えること、GoTo トラベル事業の一時停止なども検討するよう求めています。」</p> <p>尾身茂（分科会会長）「いくつかの都道府県の地域では医療提供体制、及び保健所への負担が更に深刻化して、さらに深刻化しており、既にステージ3相当の対策画筆王になっている、と。こうした地域では GoTo トラベル事業の一時停止を行うこと、出発分についても検討していただきたい。」"</p> <p>"ナレ「分科会のメンバーからは。」</p> <p>釜菟敏（日本医師会常任理事、分科会メンバー）「結局、ステージ3というのを、都道府県知事は認めたくない部分があって、誰が主体的に決断をするのかちょっとね、曖昧になっちゃっている。決めるべきものはしっかり決めていただきたい。ということは申し上げました。」</p> <p>ナレ「更に分科会関係者の一人は。」</p> <p>分科会関係者「東京都もステージ3相当だが、知事が認めない。」</p> <p>ナレ「東京都の医療提供体制は国の指標に当てはめると今日の時点で6項目中5項目がステージ3に該当しています、今日発表された新規感染者数は401人、連休明けにも関わらず、水曜日としては2週連続で400人を</p>		

超える高い水準となり明日。重症者数は昨日から3人増え54人となり、現在の数え方となってからは緊急事態宣言中も含め、過去最多となりました。」

"小池百合子（東京都知事）「感染拡大を食い止めるために都民、事業者、行政一体となって徹底した対策を進めて、講じていかなければなりません。」

ナレ「午後4時前に開かれた都の対策本部会議、感染が拡大していることを受けて、今月28日午前0時から来月17日まで酒を提供する飲食店やカラオケ店などに対し、午後10時までの短縮営業を要請することを決めました。対象は23区と多摩地域で全期間の養成に応じた事業者には協力金として一事業者に対し40万円を支給します。」

小池百合子「都として感染対策、感染対策短期集中。この覚悟であらゆる対策を講じていきたいと考えております。」

"ナレ「時短営業養成を受けて、飲食店の反応は。」

平山徳治（根室食堂店長）「なんでもうちちょっと早くしなかったのかな、って。二週間ほど前から初めて、それこそ今週末で負えるくらいのほうが、やはり12月に向けてもっとがんばれたんじゃないかなと思うんですけどね、」

藤嶋由香（やきとんユカちゃんオーナー）「12月の半ばあたり、中旬ってというのは一番稼ぎ時だし、店の生命線なので、そこが時短営業になるというのはすごく痛いです。」

ナレ「東京新橋で10店舗に聞いた所。8店舗が要請に応じると回答、2店舗が40万円では協力出来ないとしています。東京阿佐ヶ谷にあるこの飲食店では流行の第一波で客足が遠のいたため、今年5月から一時休業を決断。今月から店を再開した矢先の時短要請となりました。」

門田克彦（よるのひるね店主）「止む得終えないかなと思います。8時じゃなくて10時ですよ、前回8時だったので、10時ならなんとか許容範囲かなと、いう。しばらく赤字でも続けます。」

"ナレ「一方、東京都は都独自に旅行代金を補助する事業、もっとTokyoについて時短要請中の期間は新規予約と販売を停止、予約済の旅行は補助するという事です。また、国の政策であるGoToイートについては食事券の発効を一時停止、ところがGoToトラベルは現時点で国に除外を求めない方針です、その理由は。」

小池百合子「発着で止める必要があるの、全国的な視点から国が判断を行うのが筋である、と。」

ナレ「今日の新規感染者数が180人の北海道と318人の大阪府、政府は感染が拡大する札幌市と大阪市を目的地とするGoToトラベルの利用の一時停止を決定、その影響を心配するのが福島空港です。」

ナレ「定期便が札幌市と大阪市を結ぶ日本のみなのです。」

大阪からの利用客A「出発地から今の所制限されていないチウ事なので、そのあたりはどうなのかなとは思いますが、」

ナレ「国会では野党側がGoToトラベルの実施が感染拡大につながったのではないかと菅総理を追及しました。」

"枝野幸男（立憲民主党代表）「人の移動が活発になれば感染が広がる。GoToトラベルは人の移動を政府が推奨した。」

菅義偉（首相）「GoToトラベルが感染拡大の主要な原因であるとのエビデンスは現在のところは存在しない。」

中川俊男（日本医師会会長）「コロナに慣れないでください。緩まないでください。」

"ナレ「重症患者を受け入れている都内の大学病院には都から病床数を増やすよう要請されていますが。」

相良博典（昭和大学病院院長）「マンパワー的には出来ない、限界なんです、例えばエクモ導入という状況にな

りますと、1人に対して10人近くの人的資源が投入されますので。」

ナレ「軽症者や無商用車が療養するために借り上げているホテルの状況も受け入れが厳しくなっています。」

鷹箸右子（品川区保健所保健予防課課長）「かなり都内のホテル療養の施設が一杯になってきていますので、特に先週から『入れません何日も』という事例が増えてきているなっているのを肌で感じている状況になります。」

ナレ「こうした状況の中、新規感染者数の発表が増える週の後半を迎えます。」 "

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されました。

"小川彩佳「今日、政府のコロナ対策分科会が行われまして、そこで現在の感染状況に対しての強い危機感が示されました。」

村瀬健介「はい、つい先程のことですけれども分科会の尾身会長は会見の中でステージ3相当の対策が必要な地域についてはGoToトラベルの一時停止を行うこと、そしてその際、当該地域からの出発分についても検討するよう提言を行いました。」

小川彩佳「当該地域を目的地とする旅行についてだけではなくてそこから出ること、出発する予行に関しても歯止めをかけていくべきだ、という、そうした提言がなされたわけですね。とにかく、今後三週間、どのような対策を講じるかどうかを今後を大きく分けるということになるようです。」 "

このトピックについて当てられた時間は549秒だった。

今回は特にゲストを招いてスタジオで論評ということにはなかったが、この問題については今後も注視が必要と考える。

・桜を見る会：結論→過去の報道と合わせて評価して問題と言える

小川キャスターの「さて続いてのニュースになります。桜を見る会の前夜祭について、安倍前総理大臣側が費用の一部を補填していたとされる問題です、その補填する際にホテル側が発行した領収書をですね、安倍氏側が廃棄していた可能性があることが新たにわかりました。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"福山哲郎（立憲民主党幹事長）「今となっては大嘘ですよ、全くの虚偽答弁、これじゃ国会審議成り立たないじゃないですか。総理そう思われませんか。」

菅義偉（首相）「私が答弁をしてきたというのは安倍総理に確認をしながら答弁をしてきたということは申し上げています。」 "

ナレ「大嘘、野党がこう指摘したのは安倍前走織の答弁です。」

"安倍晋三（衆院予算委、2月17日）「あのホテル側からですね、安倍事務所に対する明細書の提示はなかったということでございます。」

安倍晋三（参院・予算委）「事務所側がですねこれに補填をしたという事実もまったくないということでございます。」 "

ナレ「桜を見る会の前日に行われた前夜祭、安倍氏は再三に渡って費用を補填していないこと、ホテルから明細書は発行されていないことを説明してきました。しかし東京地検特捜部の任意聴取を受けた安倍氏周辺の関係者が補填を認めていることが明らかになっています。補填分についてはホテル側が安倍氏の資金管理団体あての領収書を出していたということですが、この領収書について安倍氏側が廃棄していた可能性があることも新たにわ

かりました。」

辻元清美（立憲民主党衆院議員）「領収書と明細書、やっぱり出していただけませんか、いかがですか。」

ナレ「費用の補填を否定してきた安倍氏は今年2月、野党の求めに応じて、国会審議中にホテル側に確認した上で、改めてこう否定していました。」

安倍晋三（衆院予算委2月17日）「私の事務所の方からANAホテルに連絡をいたしまして確認を致しました。事前に段取りの調整を行ったのみであり明細書の発行は受けていないとのことでした。」

ナレ「官房長官だった菅総理は当時、安倍前総理の答弁をなぞっていました、その姿勢に野党は。」

"山井和則（立国社会派、当時）「安倍総理の虚偽答弁だけじゃなくて、菅官房長官の虚偽答弁にも今なっていますよ。」

菅義偉（官房長官）「なぜ私の答弁が虚偽なんですか。総理が答弁したことが正しい、そう言っていることじゃないですか。」 "

ナレ「今日の国会、。」

福山哲郎（立憲民主党幹事長）「ずっとホテル側は明細書もあるし、領収書も発行しているのに、総理と官房長官が延々と発行してない、発行してない発行してないと国会で答弁しているのをホテル関係者はみんな聞きながらどんな思いで聞いていたんでしょうか。」

ナレ「菅総理は自らの責任について問われると。」

菅義偉（首相）「事実が違った場合はそれは当然、私にもですね、答弁をした責任が私にもありますから。そこは対応するようになるというふうに思います。」

ナレ「国会審議が続く中、渦中の安倍氏は。」

(CM)

"ナレ「国会審議が続く中、渦中の安倍前総理は自民党の有志議員による勉強会に参加、

安倍晋三（前首相）「我々が進めてきた特に金融政策を中心とした金融財政、そして成長戦略間違っていなかったということを確認をしている次第でございます。」

ナレ「アベノミクスの成果をアピールしたものの前夜祭に関しては一切触れませんでした。一方、身内である自民党内からは厳しい声が上がっています。」

中谷元（自民党元防衛相）「まあ国民が理解できるようにですね、あの、説明をする必要があるんじゃないかな。」

自民党中堅議員「安倍さんは早く記者会見を開いて全て言うしかないな。」

ナレ「こうした声に安倍前総理はどう、答えるのでしょうか。」 "

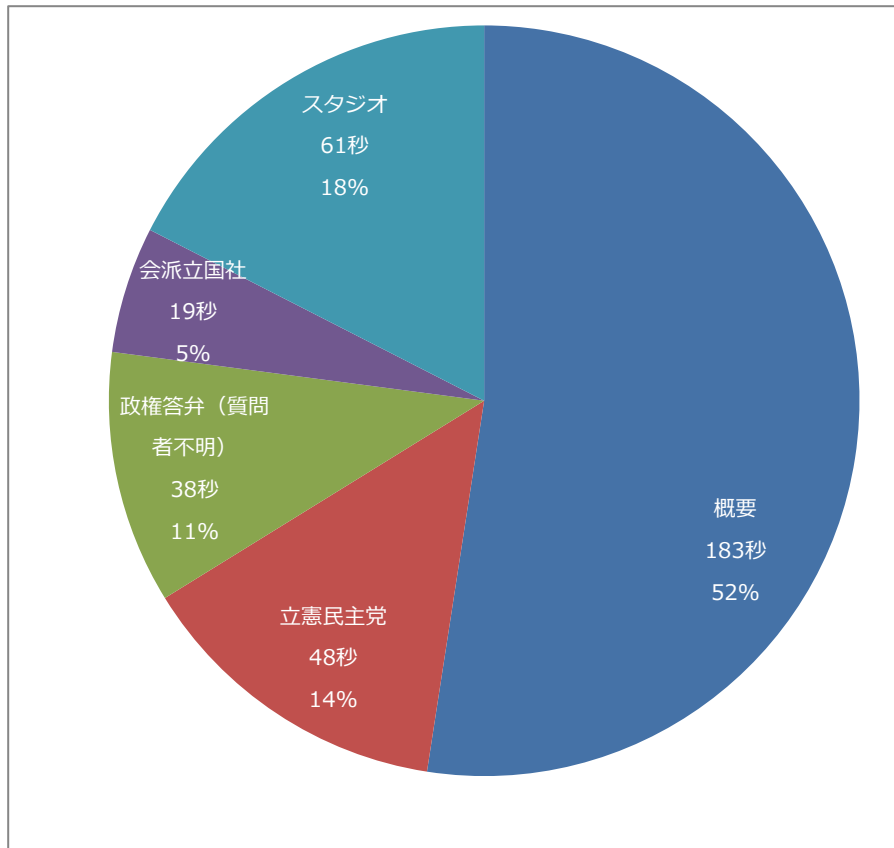
VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「前夜祭の費用を安倍前総理側が補填する際に領収書が出されていた、で、それが廃棄されていた可能性があるということがわかったようですけど、これ、今後どのような展開を生んでいくんでしょうか。」

星浩「まあ与野党が今、捜査の行方を注目しているんですけども、今言われているのはですね、まあ収支報告書の記載漏れで秘書の罰金刑で終わりということになるんじゃないかという見方と、いやこの900万とも800万ともいわれる補填をどういうふうに補填をしたのか、その原資を含めて本格捜査が始まるんじゃないかという見方がありまして、とりわけこの領収書を廃棄したというのはかなり悪質な証拠隠滅だと睨んでいるわけですね、捜査当局側は、その捜査当局の本当にその本気度が問われてくることになると思います。一方、国会ではですね、

安倍さんの参考人招致、証人喚問どうなるのか、これは世論とか自民党の動きを見極めて最終的には菅総理の判断ということになると思いますね。」"

このトピックについて当てられた時間は 349 秒だった。



VTR で取り上げられていた答弁は過去のものも含んでいたが、結局、現「立憲民主党」による質疑と質問者不明の答弁が取り上げられていた。また、昨日の報道でも過去の質疑が取り上げられていたが、このことからこの問題を熱心に取り上げてきたのは立憲民主党や共産党ということが分かる。それでは日本維新の会や国民民主党は国会でどういうテーマでどういう議論を展開してきたのだろうか。

NEWS23 については継続的に観測しているが、国会質疑においてそもそも国民民主党や日本維新の会がどういふ質疑をしているかはほとんど取り上げられていなかったし、NEWS23 は森友問題や桜問題については厚みをもたせて取り上げていたが、それ以外での問題の取り上げ方は極めて手薄であり、結果として、この問題をひととき熱心に取り上げる共産党や立憲民主党の質疑ばかりが取り上げられる結果となっていた。

NEWS23 としての関心がそこにあるにしても、やはり天下の公党が国会で取り上げる問題について、局の好みで報じるかどうかを恣意的に決めるというのは放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」および同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること。」に照らして極めて問題のある報道姿勢であると言える。

・日中外交：結論→特に問題なし

田村キャスターの「菅総理は今日午後、中国の王毅外相と会談し、感染症対策などについて意見交換しました。」

とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

"菅義偉（首相）「両国の安定した関係は日中寮国のみならず地域、国際社会にとっても重要であり、」
ナレ「菅総理は今日午後、中国の王毅外相と会談しました。会談では双方が安定的な日中関係を構築していくことを確認し、王毅外相からは感染症対策などで協力していくという習近平国家主席からのメッセージが伝えられたということです。一方で菅総理から尖閣諸島周辺の海域で中国の公船が領海侵入などを繰り返しているという問題について指摘があったということです。」 "

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されられた。

"小川彩佳「こちら 2 つの映像並んでいますけれども、こちらが今年 9 月ヨーロッパを訪問した時、厳しい表情をされていますよね、一方こちら、今回の訪日なんですけどマスク越しのちょっとにこやか姿も見受けられますけれども、この違いというところから見えてくるのは。」

星浩「そうですね、はい王毅外相、昔からよく知っていますけれども、これ中国外交の転換を物語っていると思うんですね、まあ当初はコロナ対応とか香港の人権抑圧で世界から批判されて中国は強硬策で乗り切ろうとしたんですけども、さらに反発を受けたので、急遽こう笑顔外交に転換したのが今回なんだろうと思うんですね。」

小川彩佳「笑顔外交」

星浩「日本が今度、バイデン政権とどうやって新しい関係を作ろうとしているんですけども、そこにその中国が日本を少しでも引き留めようという作戦が見えてくるわけで、この笑顔の裏に何があるのかってのを菅さんも見極めてね、いく必要があると思いますね。」 "

このトピックについて当てられた時間は 109 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特に問題なし

検証者所感

・桜を見る会

VTR では「身内である自民党内からは厳しい声が上がっています」として、中谷元元防衛相と匿名の中堅議員の声が取り上げられていたが、こうした NEWS23 の取り上げ方とは裏腹に視聴者の中で自民党が一枚岩だとか、安倍前首相にとって中谷元元防衛相が身内だと考えている人がどの程度いるのだろうか。検証者としては純粋に疑問に感じた。それこそ熟練の政治記者である星キャスターなども、自民党で身内といった場合、それは「自民党内」とは別のものを意味する、というふうに捉えているのではないだろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月26日
出演者：星浩、小川彩佳、村瀬健介、上村彩子、石井大裕		
検証テーマ：新型コロナと政府の対策、新型コロナと風評被害に苦しむ医療現場 日本学術会議、桜を見る会、国民投票法		
報道トピック一覧 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナと政府の対策 ・新型コロナと風評被害に苦しむ医療現場 ・SDG's プロジェクト「地球を笑顔にするウィーク」 ・【独自】原爆症当時の存在を告発するメモ ・座間9人殺害事件で検察が死刑求刑 ・日本学術会議 ・桜を見る会 ・スポーツ報道 ・国民投票法 ・天気予報 		
放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨 <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナと政府の対策：結論→今後の注視が必要 小川キャスターの「今日の新型コロナウイルスの新たな感染者は東京で481人、大阪で326人と多くなっているんですが、この赤で示された所、神奈川や兵庫などで過去最多を更新しました。そして特に心配されるのが重症者の増加、なんですね、細心の発表では34人増えまして。全国で410人ということになりました。この400人を超えるのは初めてでして、過去最多ということになっています。更に亡くなった方は29人、過去二番目に高い水準です。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。 <p style="color: red;">"ナレ「都の医療関係者の一人は今日、NEWS23の取材に対し危機感をあらわにしました。」</p> 都の医療関係者「医療提供体制を最高警戒レベルの赤にするのはまさに医療崩壊を意味するので避けるべきだ」という意見が根強い。しかし、医療従事者として赤だという警戒を強く強く呼びかけたい。」 <p style="color: red;">ナレ「今日行われた東京都のモニタリング会議、専門家からは感染が急拡大する状況に強い危機感が示されました。」</p> 大曲貴夫（国立国際医療研究センター医師）「極めて深刻な状況になる前に、感染拡大の防止策を早急に講じる必要がある、と。」 <p style="color: red;">ナレ「感染状況の警戒レベルは先週に引き続き『感染が拡大していると思われる』という最も高い赤にしました。一方で医療体制の軽々レベルは上から二番目のオレンジに据え置かれたのです。関係者によると、まだ大丈夫との誤ったメッセージを送りかねない、という反対の声もあったといいますが。」</p> 猪口正孝（東京都医師会副会長）「国の基準と東京の基準を比べるとなんかちょっと実態と違うなというところがやっぱりあるんですね。」		

大曲貴夫「それ（国の基準）にどう当てはめていいか、僕は正直わからないなと思った。」

ナレ「こう、理由を述べた上で重症者病床の 50%がうまることが一つの目安になるだろうが、医療現場の実態を見ながら決めていきたい、という考えを示しました。」

鷹筈右子（品川区保健所課長）「(感染者が) どんどんうなぎのぼりに増えている。」

ナレ「新型コロナウイルスの感染が確認されたあと、濃厚接触者や感染経路などの調査を担う都内の保健所では作業が徐々に追いつかない状況が続いていると言います。」

鷹筈右子「以前でしたら高齢であれば入院対象にしていたんですけども、今はその年齢が高いというだけでは入院の対象にしないで、施設療養ですとか自宅療養を少し試みてくれ、と調整本部の方から言われることもあります。」

"ナレ「東京都の今日の新規感染者は 481 人、2 日連続で 400 人を超える高い水準となっています、重症者の数は昨日から 6 人増えて 60 人となり、4 日連続で緊急事態宣言の解除後最多を更新しました。」

西村康稔（経済再生相）「ステージ 4 となってくれば、まあ緊急事態宣言が視野に入ってくるということ、これももうずっと申し上げているとおりであります。」

ナレ「東京都は国が示す 6 つの指標のうち、療養者数が人口 10 万人あたり 26.7 人と最も深刻なステージ 4 に該当します。」

小池百合子（東京都知事）「感染拡大を食い止めるためにはまず、できればできるだけ不要不急な外出をお控えいただきたい。」

村瀬健介（報告）「こちら銀座のど真ん中ですけども、不要不急の外出を控えるよう呼びかけられているわけですが、ご覧のように人出は普段どおりといった感じです。」

ナレ「東京銀座の街角、今日も多くの人が行き交っていますが、外出自粛、更に緊急事態宣言となれば再びこうした光景になるのでしょうか。」

街の声 A（50 代）「外出するのが怖いです。」

街の声 B（30 代）「あまり出かけないほうがいいのかと思うところはあるので。普段の日用品とか買い物自体は何日かにいっぺんとか」

ナレ「東京ミッドタウンのスケートリンク、入口の検温や消毒だけでなく、入場する際に順番待ちアプリを使って光を避ける工夫を施し、感染対策を徹底しています。」

"街の声 C（20 代）「屋外というところが少し安心点なところがあったので、」

街の声 D（50 代）「気持ちいいですね密にもならないですし、」

"ナレ「午後 7 時前、記者団の取材の応じた菅総理。」

菅義偉（首相）「時間短縮に協力してくれた全ての店舗に対して国としてしっかり支援をしていきたい。」

ナレ「これからの三週間で感染拡大を抑制するため、極めて大事な時期として国民に協力を呼びかけました。」

記者「総理、なぜ GoTo トラベルだけ触れられないのでしょうか、理由を教えてくださいませんか。」

記者「総理、除外はしないんですか。」

"ナレ「東京以外の地域も感染対策の見直しを進めています、北海道は今日、新たに 256 人の感染が確認され、このうち札幌市は 137 人です。」

鈴木直道（北海道知事）「1 日も早く札幌、そして北海道の感染拡大を抑えるために、対策期間を二週間延長し、

集中して徹底した対策を講じる。」

ナレ「北海道では明日までを集中対策機関としてススキノ地区に絞って営業時間の短縮などを要請しました。しかし、集中対策期間を2週間延長すると発表したのです。追加の対策として接待を伴う飲食店については札幌市全域で休業を要請。応じた店には60万円の支援金を支払います。新たに198人の感染が確認された愛知県では。」
大村秀章（愛知県知事）「一般のこの厳しい儒教を踏まえまして、改めてですね、この名古屋の繁華街中心部の繁華街、営業時間短縮、休業の要請を行いたい、と。」

ナレ「名古屋市中心部の繁華街の飲食店に営業時間の短縮を要請する考えを示しました。期間は今週末から至多20日間、要請に応じた店舗には最大40万円の協力金を支払うということです。」

亀川ゆかり（Member'sIROHA オーナー）「もうがっかりしかありません、やれることを対策をしていくしかないのです、もうこれ以上何をしたらいいかわかりません。」

ナレ「また、北海道や東京、大阪への不要不急の移動自粛を求めました。今日、新たに326人の感染者が確認された大阪、明日から15日間、繁華街のある大阪市北区と中央区の飲食店に対し、営業時間を午後9時までに短縮するよう要請しています。」

吉村洋文（大阪府知事）「短期間で集中して拡大のヤマを抑えたいというふうに思います。」

ナレ「感染各愛を抑える一つのヒントになるかもしれません。ウィルスを含む飛沫についてスーパーコンピューター富岳を使った新たなシミュレーションが発表されました。タクシーの車内で運転手が席をした場合、パーティションをして窓を開けることで後部座席への飛沫の到達量が減り、飛沫は窓から車外へ排出されるということです。一方、乗客が席をした場合、マスクをすることで飛沫の量を三割程度まで減らすことができるといいます。また旅客機の機内、通常の姿勢とリクライニングで席をした場合、リクライニングのほうがより飛沫が広がる様子がわかります。研究チームはマスクやフェイスガードの着用で一定の防止効果があるとしています。」

VTRを受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返されてきた。

"小川彩佳「緊張感は一層高めていかなければならない中で、菅総理は今日になって営業の、あの飲食店の営業の時短をですね、発表しましたけれども、専門家たちはGoToキャンペーンで更に踏み込んだ対策というのを求めている、まだ溝が埋まっていないように感じられますが。」

星浩「そうですね、構図がどうなっているのか整理してみますと、菅総理はやっぱり経済重視でGoToの見直しはなかなか無理だぞということを西村さんに伝えているわけですね、一方で専門家の方はGoToの見直しも含めてもうそろそろブレーキですね、ということで、まあ西村さんが板挟みになっているという状況ですよ、やっぱりここはですね西村さんを介した伝言ゲームみたいになっていますので、それはもう限界だというのは政権の中からも出ていますので、ここはもうやっぱり菅さん自身がね専門家から直接話を聞いて打開策を打ち出すという段階に来ていると思いますね。」

このトピックについて当てられた時間は641秒だった。

今回の放送では番組に有識者を招くというようなことはなかったが、他の放送日での取り上げ方も合わせて見ていく必要があると考える。

・新型コロナと風評被害に苦しむ医療現場：結論→今後も注視が必要

小川キャスターの「そしてこちらでも対策が必要となってきます、新型コロナに感染した患者の増加によって負

担と緊張を強いられているのが病院です、命を守る砦である一方で病院の職員やその家族たちはいわれなき風評被害に悩まされています。」とのコメントを受けて以下に朱記したような VTR が取り上げられていた。

ナレ「患者の増加で医療現場の緊張感は日々増えています。千葉大学病院では中等症以上の患者を受け入れて来ましたが、現在病床の 7 割以上が埋まっていると言います。」

猪狩英俊（千葉大学病院感染症内科科長）「20 床のうちまあ 14 床が埋まっている状態で非常に緊迫した状態になっております。」

ナレ「更に患者の傾向にある変化が。」

猪狩英俊「高齢の人にシフトしてきたと思います。それも何らかの基礎疾患がある方が増えてきたということが特徴だと思います。」

ナレ「高齢の患者は重症化リスクが高い上に介護も必要となるうえ、負担はより大きなものとなると言います、患者を受け入れ命を守る砦となる一方で風評被害に苦しむ医療機関があると言います。」

石井慶太（慶友会理事長）「従業員の家族にまで及ぶ差別と排除、」 "

(CM)

"ナレ「新型コロナの患者を受け入れる一方で医療機関は風評被害にも苦しんでいます。」

岡野幸太（慶友会総務課長）「一部の心ない言動によって、心の糸がいつ切れてもおかしくない、」

ナレ「茨城にある守谷慶友病院、地域医療を担う中核病院です、今日からインターネットで支援金を募るクラウドファンディングをはじめました。目的は風評被害で疲弊した職員に臨時手当を支給するためです。」

今村明（守谷慶友病院院長）「彼らの使命感とか義務感だけに頼って、長期間、今の現状を強いるということについてはやはり非常に困難である。」

ナレ「県の要請を受け、4 月から患者を受け入れ始めた慶友病院、受け入れ直後の看護師 1 名が院内感染しましたが、封じ込めに成功しました。病棟とは別に発熱外来棟を増設し日々、新型コロナと向き合っています。ところが。」

岡野幸太「いつも利用しているガソリンスタンドで顔見知りにあった時、『利用しないでくれ』と言われた。」

ナレ「職員とその家族が風評被害にあっているのです。」

職員「兼業をしようと応募したところ、採用を見合わせるとの連絡があった。」

ナレ「中には家族が勤め先から 2 ヶ月間に渡って休むように要請され、結局自主的に仕事をやめた例もあったと言います。取引先との問題が生じたケースも。」

岡野幸太「委託業者の数名が無断欠勤したりとか、はい、後は業者さんによっては取引の停止というのはありました。」

ナレ「コロナ患者を受け入れることで経営状況も悪化しています。これは入院患者の数、4 月以降、減少が顕著となっています。現在、発熱した救急患者を受け入れるために新たなプレハブ施設を建設中です。去年に比べ、1 億 8000 万円以上の減収になったと言います。」

今村明「まあ医療崩壊という言葉、軽々には使えないと思いますけれども、もうそろそろ危ないぞ、というレベルだというふうに思っています。」 "

ナレ「職員に臨時手当を支給し、士気を維持してもらいたいと始めたクラウドファンディング、医療現場を守る新たな取組です。」

VTR を受けてスタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返され続けていた。

"小川彩佳「命綱として守られなければならない医療従事者の皆さんですけれども逆に病院の経営は悪化しているというね、本当に厳しい現実ですよ。」

上村彩子「そうですね、そんな中で、医療従事者の待遇面の悪化も懸念されているんです。全国医療労働組合連合会が看護師などで作る医療労働組合に調査した所、全国 289 ある組合のうち 128 の組合で去年と比べて冬のボーナスがダウンするという回答があったんです、全国平均ですとおよそ 3 万 7000 円の減少ですが下がると回答した 128 の組合のうち、およそ 4 割が 10 万円以上のダウン、中には 30 万円のダウンというところもあるそうなんです。」

小川彩佳「私の知人の看護師の方、話を聞いてみたんですけれども、病院、勤めている病院では家族以外との会食が全面的に禁止だそうで、生活面で全く息抜きができないうえ、待遇面でも優遇されるわけでもない、と、本当にやっつけられないというふうに苦境を語っていましたね。」

"上村彩子「そうですね、この待遇の悪化しているという点について全国医労連の森田書記長は『責任感や使命感だけでは働き続けることは難しい状況、国の支援が必要だ』と話しています。」

小川彩佳「星さん、国の支援、一刻を争いますね。」

星浩「そうなんです、実はね補正予算に組んだ 10 兆円の予備費のうち、まだ 7 兆円も残っているんですね、これを活用してですね、その一生懸命奮闘している医療従事者に直接届くような支援をしたほうが良いと思いますね、医療従事者の多くはその、GoTo キャンペーンなんかも全く使えないわけですからね、その中で日夜頑張っているわけですから、そこに直接届くような工夫を考える必要があると思いますね。」

小川彩佳「こういったときのための予備費ですよ。」

このトピックについて当てられた時間は 392 秒だった。

今回の放送では番組に有識者を招くというようなことはなかったが、他の放送日での取り上げ方も合わせて見ていく必要があると考える。

- ・日本学術会議：結論→特に問題なし

VTR とともにナレーションによって「井上科学技術担当大臣は日本学術会議のあり方を巡って、梶田隆章会長ら幹部と会談し、学術会議を国の機関から切り離すことも含めて検討するよう要請しました。これを受け梶田会長は『幅広い選択肢の中で色々と考えていく』と答えたということです。井上大臣は今後も梶田会長らと意見交換を行い学術会議の在り方について年内に検証結果を出したいとしています。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 35 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・桜を見る会：結論→今後も注視が必要

VTR とともにナレーションによって「桜を見る会の前夜祭の費用について安倍前総理側が 2013 年の初開催の前に政治資金収支報告書への記載に関して事前に総務省に問い合わせていた事がわかりました。前夜祭の費用を巡っては 800 万円以上を安倍前総理側が補填していた疑いが持たれていましたが、後援会の収支報告書には前夜祭の支出は一切記載されていませんでした。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は 30 秒だった。

総務省と言えは政治資金規正法だとか公職選挙法の所管官庁である。その所管官庁に対して具体的な処理に先立って事前にお伺いを立てていた、ということが明らかになったのであれば、次に問題となるのは、所管官庁たる総務省はこのお伺いに対してどういう回答をしたのかということであろう。

そもそも総務省側の回答に問題があったのか、はたまた総務省の回答には問題がなく安倍前総理および安倍事務所に問題があったのか、ということでこの件の行き先は随分と変わってくるだろう。

この問題で安倍氏を追及し続けている NEWS23 だからこそ、「総務省にお伺いを立てていた」ということを伝えるだけではなく、お伺いに対して総務省がどう答えていたのか、ということも総務省からの回答内容がどうであっても、仮にそれが今までの安倍疑惑という線を否定するようなものであったとしても NEWS23 は誠実に伝える必要があるだろう。

いずれにしても、この問題、今後も注視が必要と考えられる。

・国民投票法：結論→特に問題なし

小川キャスターの「憲法改正の手続きを定めた国民投票法の改正案について国会で今日のはじめて実質的な審議が行われました。」とのコメントを受けて VTR とともに中谷元（自民党元防衛相）の「この国民投票法につきましては民主主義の基盤に関わる事項であり、国会の責務として速やかにですね、その成立を図るべきであると、」との発言が取り上げられていた。また VTR が流されながらも音声ではスタジオでの以下に朱記したようなやり取りが取り上げられていた。

小川彩佳「一昨年 6 月に提出されて以来継続審議となっていた国民投票法の改正案は駅や商業施設で投票できるように共通投票所を導入することなどが柱です。与党側は今日の採決を提案していましたが見送られました。採決見送りとなって星さん、今後の憲法論議はどうなっていくのでしょうか。」

星浩「まああの、国民投票法の法整備をするという点では多くの与野党が一致をしているんですけども、安倍政権の時に自民党が憲法改正にかなり前のめりになって、与野党が衝突したんですね、ですから信頼関係が崩れてしまったということで、まあ国民投票法、今回は見送りで年明け、ということなんですけど、信頼関係をもう一回、こう立て直してですね、通常国会で本格的な国民投票法の全体像をどうするかということを含めて憲法論議どうあるべきかということ通常国会で、来年の 1 月からの通常国会で本格的に議論してもらいたいですね。」

小川彩佳「うーん、まずは関係構築ということになりますね。」

このトピックについて当てられた時間は 86 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・新型コロナと風評被害に苦しむ医療現場

観光業であるとか飲食業というのは医療関係者による警告であるとかメディアによる連日の報道また、政府の緊急事態宣言などの影響で需要がしぼんでおり、それが故に供給に対応する需要がなく、結果として収入が落ち込み苦境に立たされている。これに対して GoTo キャンペーンで需要を喚起することで観光業や飲食業がやって

いけるような収入の機会を支えようというのが GoTo の狙いではなかろうか、と検証者は理解している。

そうであれば、医療現場の逼迫が懸念されているということは、これはすなわち需要と供給でいえば需要過多の懸念がある、ということに他ならない。需要が十二分にあるということは供給に対応する対価を得ることができるため、相応の収入が発生していると考えられるが、なぜ医療現場の逼迫が懸念されているような、すなわち医療需要が高騰している状況下において医療現場で働く人間に還元することが出来ないのか、ボーナスが下がるのかという点は自然な疑問として湧き上がってくるだろう。もし、需要が高騰しており、その需要に応えようとすると経営が悪化するというのははっきり言って「業」として成立していない、なにか構造的な問題位があるのではないだろうか。

こうした当然の疑問に対して検討を加えることもなく、単に「国の支援が必要だ」ということで税金を投じるというのであれば、所詮はその場しのぎの対応にしかならず、医療が抱える根本的あるいは構造的な問題は解決されないのではなかろうか。

NEWS23 週刊報告 詳細版

テレビ局：TBS	番組名：NEWS23	放送日：2020年11月27日
出演者：小川彩佳、村瀬健介、上村彩子、石井大裕		
<p>検証テーマ：コロナと政府の対策、東京都の重症者対策</p> <p>萩生田文科大臣が「緊急事態宣言下でも一斉休校要請せず」との考えを示す</p> <p>土曜日の郵便配達が廃止に、日本学術会議</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナと政府の対策 ・ 東京都の重症者対策 ・ 文具女子博 ・ SDG's プロジェクト「地球を笑顔にするウィーク」 ・ 萩生田文科大臣が「緊急事態宣言下でも一斉休校要請せず」との考えを示す ・ フランス警官がマスク無しの黒人男性に暴行 ・ 土曜日の郵便配達廃止に ・ 日本学術会議 ・ スポーツ報道 ・ 25人に1人がヤングケアラーとの調査結果 ・ 天気予報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ コロナと政府の対策：結論→他の放送日との合わせての評価が必要 <p>小川キャスターの「新型コロナウイルスの新たな感染者ですが東京が570人ということで、過去最多となりました。そして大阪383人、北海道252人となっています、感染が拡大する中ですが、菅総理は今夜GoToトラベルをめぐるまして、この大阪市と札幌市を出発する旅行についても利用を控えるよう呼びかけました。」とのコメントを受けて、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。</p> <p>"ナレ「今夜、新型コロナの対策会議を開いた菅総理、」</p> <p>菅義偉（首相）「GoToトラベルについて分科会から提言を踏まえて、札幌市、大阪市について出発分についても利用を控えるよう直ちに呼びかけることと致します。」</p> <p>ナレ「GoToトラベルについて政府は今月24日、感染が拡大している札幌市と大阪市を目的地とする旅行を一時的に対象から除外すると表明していました。今日、新たに札幌市と大阪市から出発する旅行についても控えるように呼びかけたのです。」</p> <p>菅義偉「キャンセル代については利用者やホテル、旅館のご負担がないように措置を致します。」 "</p> <p>"ナレ「街の人は」</p> <p>街の声A「それが普通だと思います、あくまでも人の移動があってウィルスは動くから。だから、妥当かなって。」</p> <p>街の声B「二兎を追う者は一兎をも得ずという。まずコロナを潰さな。」</p>		

ナレ「そもそも政府の分科会は出発についても一時的な除外を求めてきました。分科会の尾身会長は今日午前、国会で政府や自治体の対策を強化すべきだと訴えていました。」

尾身茂（政府の分科会会長）「問題の核心は、一般の医療との両立が難しくなっているということ、もうこれは人々の個人の努力だけに頼るステージは過ぎたということだと私は認識しております。」

"ナレ「北海道の鈴木知事は。」

鈴木直道（北海道知事）「札幌市内における不要不急の外出を控えていただきたい、札幌市内との不要不急の往来を控えていただきたいということについて繰り返し皆さんにお願いをしてきた所、であります。」

ナレ「運用の見直しを容認する姿勢です。大阪の吉村知事は。」

吉村洋文（大阪府知事）「大阪府としても、この今、国と協力して新型コロナウイルスの感染拡大を抑えていかなければいけないという思いです。」

"ナレ「一方、東京では、新規感染者数が 570 人と過去最多を交信、小池知事は GoTo トラベルについて。」

小池百合子（東京都知事）「出と入を止める必要があってこそ感染拡大の防止に資するというふうに考えていて、だからこそ国が判断すべきことだ。」

ナレ「あくまで国が判断すべきとの姿勢を崩していません。政府関係者は。」

政府関係者「一緒になって考えてやり取りして納得して決めることなんですよ、お前が決めるとかそういうことじゃない、東京都の知事さんはさんはそのへんがどうかと思いますよね。」

"街の声 C「現状を踏まえると東京も GoTo から除外してもいいんじゃないかなと、個人的には思う、まあ他がやるならですけどね。」

街の声 D「バラバラな意見が多いというか、それで結構僕ら一般の市民は振り回されている気はしますね。」

ナレ「そんな中大阪では今日から、東京では明日から時短要請が始まります。」

客 E「今回は期間が短いのでね、それは僕らは客だから我慢できるんですけどね、店側はしんどいでしょうね。」

店の人 F「売上の的には厳しいですけども、やっぱり今、感染が広がっているのを考えると仕方がないのかな。」

村瀬健介（報告）「明日からですね、時短要請の期間が始まるということです、最後の金曜日ですけども、ご覧のように皆さん、お酒を楽しんでいらっしやいます。」

ナレ「こちらの店は要請の応じるかまだ決めかねていると言います。」

チョコさん（餃子屋ガウでいオーナー）「やっぱりこの時期にこれやられるとめっちゃくちゃきつい。お客様の予約をお断りしなければならない、本当は開けたいけれど、様子を見ながら腹くるしかないかな。」

VTR を受けて、スタジオでは以下に朱記したようなやり取りが繰り返された。

"小川彩佳「飲食店の皆さんはかきいれ時に苦しいというのはあるとは思いますが、今後 3 週間が踏ん張りどころですね。」

上村彩子「そうですね、そしてこちらで不他旅まとめていきます、今日の全国の新たな感染者数は 2532 人でした。重症の方の数は過去最多の 435 人、亡くなったの数は 5 月以来の 31 人、こちらも過去最多に並ぶ高い水準となっているんですね。」

小川彩佳「最大級の警戒が必要な水準ですね、」

上村彩子「そんな中、農水省は GoTo イートの食事券の販売を一時停止するよう要請していましたが、こちらの地図の赤くなっている所、10 都道府県が一時停止しているところです。沖縄は明日、専門家の意見を聞き判断す

るということです。また、北海道、東京、埼玉、大阪は既に販売している分の利用も控えるようにしています。」

小川彩佳「うーん、こうした対応をせざるを得なくなっている、と。」

上村彩子「そして今日、田村厚労大臣がこちらの5都府県、1万5000人を対象に12月に抗体検査を実施すると明らかにしました。抗体検査とは過去に新型コロナに感染したか分かる検査です。6月にも検査をしたんですが、東京、1972人検査を受けました。その中で陽性はたったの2人だったんですね。」

小川彩佳「うーん、皆さんの感染予防もあって抑えられていた、と。」

上村彩子「はい、抑えられていると見ることもできます。つまり、コロナの抗体を持っている人0.1%、本当に少ない数値ですよ。しかし専門家によると、12月の検査でも抗体保有率が低いとなるとこれからも感染拡大が続く可能性があるということなんです。」

小川彩佳「うーん、抗体を持っていないという方が多いということになるので、感染拡大がこれからも続く可能性がでてくるというわけですね。まあこの抗体検査の結果を受けて、政府が今後の対策を講じていくということになります。」

このトピックについて当てられた時間は439秒だった。

今回の放送ではスタジオに専門家をゲストとして招いて議論が展開される、という形ではなかったが、他の放送日では専門家をスタジオに招待することが多く、今後も、どういう立場の人をスタジオに招待し、どういう見解を紹介するのか、その招待や紹介に偏りはいいのか、ということについては注視が必要と考える。

・東京都の重症者対策：結論→今後の注視が必要

村瀬キャスターの「はい、東京都の重症患者は増え続け今日は61人となっています。こうした事態に都は重症者用の病床を現在の150床から、300床に増やすとしています、しかし実際には150床の半数ほどの病床しかこれまで受け入れができていないということがNEWS23の取材でわかりました。」とのコメントを受けて以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

"ナレ「此処から先はレッドゾーンと記されています。新型コロナウイルスの感染者を受け入れている東京医科歯科大学病院、重症者用ICUとして8床が用意されていますが、既に7床が埋まっています。」

小池竜司（東京医科歯科大学病院副院長）「見通しがなかなか難しいという患者さんもいらして、長いと本当に一月を超えてしまう方もいます。」

ナレ「東京都は現在重症者用の病床として150床用意していると言います、ところがNEWS23が独自に入手した資料によると、確保されているはずの150床を満した日は1日もなく、実際に稼働できる病床は半分にも満たないことが明らかになりました。これは入手した資料を元にしたグラフ、まず今月感染者用のICUに入院した重症者数を示します、そしてこれは各医療機関が受け入れ可能だとしたICUの合計数です、例えば一昨日の数で見ると既に57床が埋まっており、受け入れ可能なICUはわずか23床しかありません、どの日も確保されるとされる150床には遠く及ばず、ギリギリの受け入れ体制が続いていることが伺えます。なぜここまで実態が乖離するのでしょうか。」

"松本哲哉（国際医療福祉大学教授）「努力目標として報告をするわけですね、ただまあ実際は病床を確保すること、そんなに簡単じゃありません、コロナの対応ができる人を新たに別のところからかき集めて、ということになりますので、努力目標と実際の現場での確保できるものがかなり乖離してしまったということだと思います。」

ます。」

ナレ「150床の確保には最低でもあと1ヶ月はかかるだろうと指摘します。」

中川俊郎（日本医師会会長）「現場感覚と著しいズレがあります。現実には医療スタッフの不足もあり、受け入れ可能病床が満床の状況です。」

ナレ「実際に運用できる病床数を公表している神奈川県や大阪府の現状を見ても新たに受け入れられる重症者用病床に余裕がないことがわかります。東京都は倍の300床の体制を視野に入れ、病床確保を各医療機関に依頼しているとしていますが、かなり厳しい状況が予想されます。」

VTRを受けてスタジオでは小川キャスターの「今の150床の半数でもぎりぎり精一杯という現状を考えますと、小池都知事、300床の確保を呼びかけていますけれども、これ相当現場の危機感との乖離を感じてしましますね。」とのコメントに、村瀬キャスターが「そうですね、」と答えていた。

このトピックについて当てられた時間は225秒だった。

今回は特にゲストを招いてスタジオで論評ということはなかったが、この問題については今後も注視が必要と考える。

- ・萩生田文科大臣が「緊急事態宣言下でも一斉休校要請せず」との考えを示す：結論→特に問題なし

上村キャスターの「新型コロナの感染拡大が続く中、萩生田文科大臣は『緊急事態宣言が出て、全国一斉休校の要請は考えていない』と述べました。」とのコメントを受けて、VTRともにナレーションによって「萩生田大臣は今朝、児童生徒の発症や重症者の割合が低く、学校を中心とした感染が広がっている状況ではないとして緊急事態宣言が出された場合でも全国一斉休校の要請は考えていない、と述べました。また、来年1月に行われる大学入学共通テストについては入試は他のイベントと異なり感染リスクが低い、などとする専門家の意見を踏まえ、緊急事態宣言家でも予定通り実施する考えを示しました。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は48秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・土曜日の郵便配達廃止に：結論→特に問題なし

VTRとともにナレーションによって「土曜日の郵便配達廃止になります。今日午後、改正郵便法が成立し、これにより速達やゆうパックなどを除く、手紙や葉書などの普通郵便の土曜日の配達や投函翌日の配達廃止されることとなります、人手不足に陥る郵便局の働き方改革を進める狙いで来年の秋にも廃止となる見通しです。」とのことが伝えられた。

このトピックについて当てられた時間は29秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

- ・日本学術会議：結論→特に問題なし

日本学術会議について、以下に朱記したようなVTRが取り上げられていた。

「井上信治（科学技術相）「学術会議の皆さんから年内に報告を頂いてそれを元に我々は我々で考えていく、と。」
ナレ「昨日、日本学術会議の梶田会長らと会談し、学術会議を国の期間から切り離すことを含めて検討するよう要請した井上科学技術担当大臣。今日の会見で学術会議側から年内に報告を受けた上で、最終的に政府が判断することになるという見通しを示しました。」

このトピックについてあてられた時間は 35 秒で放送法上は特に問題は見られなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨
特になし

検証者所感

・コロナと政府の対策

VTR を受けて小川キャスターが開口一番「飲食店の皆さんはかきいれ時に苦しいというのはあるとは思いますが、今後 3 週間が踏ん張りどころですね。」とコメントしていたが、小川キャスターは自分の発言の意味するところがわかっているのだろうか。また、これまで何を言ってきたのか覚えているのだろうか。

この番組ではコロナが報じられてから「今が踏ん張り時」だとか「with コロナ」と言い続けていたが、結果どうだろうか、未だにコロナは収束せず、今も「今が踏ん張り時」などと言っているが、「今」を乗り越えて状況が好転する見込みがあるのか、そもそも「今」を乗り越えるだけの体力が事業者にあるのか、そうしたことに思いを馳せた時、医療が大事だからと言っても「今後 3 週間が踏ん張りどころ」などと一方的に言うのはあまりに酷ではなかろうか。

このコロナ対策、結局の所、事業者や労働者あるいは医療現場、はたまた感染者の誰かにコロナの痛み不利益を背負わせるのか、という話からは逃れられないのだ、ということをもっとメディアの人々は自覚的になるべきではないだろうか。

・東京都の重症者対策

「現在重症者用の病床として 150 床用意している」という東京都の発表に対して、NEWS23 が独自に入手した資料をぶつけているが、そもそも NEWS23 が独自に入手した資料の出所はどのような経緯で入手したものだろうか。その資料の妥当性、確からしさというのは十分に検討されたものなのだろうか。また、検討したとすればどのように検討したのだろうか。仮に都の関係者が不正に流出させたものとしたら、情報管理・セキュリティは大丈夫なのだろうか。

取り上げられた内容もさることながら、それ以上にテレビ局側が主張する「独自に入手した資料」というのがどのような経緯で入手したものなのか、出所がどこなのか、ということが非常に気になって仕方がなかった。

・土曜日の郵便配達廃止に

この問題の本質は土曜日でもサービスを提供するかどうか、という話であり、それはひとえにコストとリターンの兼ね合いの問題であり通常の民間企業であれば経営判断の問題でしかないところを、日本郵便側が自主的に決めるのではなく法律によって決められるというのはどういうことなのであろうか。小泉政権であれだけ叫ばれた郵政民営化というのは一体何だったのだろうか。

・日本学術会議

NEWS23 週刊報告 詳細版

年内に日本学術会議から回答が出るとのことであるから、その回答や政治の向き合い方がどう報じられるのかは注視すべき問題であると考えます。